

2013年 大会発表題目

特別研究発表 11月9日(土) 14:00~17:00

第一会場(法学部棟3階 730) <14:00~15:25, 15:35~17:00>

101 グローカル化に伴うエスニック景観とエスニシティの継承 椿 真智子(東京学芸大学)

102 マテオ=リッチ世界図と近世日本 青山宏夫(国立歴史民俗博物館)

第二会場(法学部棟4階 740) <14:00~15:25, 15:35~17:00>

201 応用地理学をめぐって—1980年代以降の英語圏を中心に— 梶田 真(東京大学)

202 経済のグローバル化と地理学 宮町良広(大分大学)

一般研究発表 11月10日(日) …複数名発表の*は報告者

第一会場(1号館2階 127) <10:00~16:20>

10:00~10:25 101 神聖ローマ皇帝フリードリヒ2世と聖杯騎士伝説
—エルサレム戴冠とカステル・デル・モンテ建造をめぐる人文地理学的研究—
川西孝男(関西学院大学・院)

10:25~10:50 102 近世中後期における大坂図板元出版動向と板株
島本多敬(京都府立大学・院)

10:50~11:15 103 江戸時代の武州飯能六斎市と周辺地域との関係 渡邊英明(元大阪大学・院)

11:15~11:40 104 近代日本のコロニアルツーリズムと鮮満旅行記 米家泰作(京都大学)

11:40~12:05 105 渥美半島伊良湖村における「陸軍省所轄地開墾使用ノ件」
林 哲志(愛知県立成章高等学校)

《昼休み 12:05~13:00》

13:00~13:25 106 明治期に日本で作成された朝鮮全図への古地図の影響
—民間作製地図「朝鮮海陸地図」を例として— 洪谷鎮明(中部大学)

13:25~13:50 107 帝国日本と地政学 柴田陽一(京都大学・研究員)

13:50~14:15 108 戦前期愛知県奥三河地域における集落規模電気事業の展開と成立条件
浅井理孝(愛知大学小水力発電研究会)

14:15~14:40 109 伝統漁法石干見に関する調査研究の可能性と限界 田和正孝(関西学院大学)

14:40~15:05 110 非戦災観光都市の戦後復興と特別都市建設法—大分県別府市を事例に—
中山穂孝(大阪市立大学・院)

15:05~15:30 111 小倉城とその周辺地域の景観の系譜
橋田光太郎(北九州市立高等理容美容学校)

15:30~15:55 112 近代の大阪における同業者町の変化と歴史的慣性
—商工名鑑的地誌を用いた同業者町分布の検討— 網島 聖(京都大学・院)

- 15:55~16:20 113 移民会社によるカナダ日本人移民の予察的研究
—カナダ太平洋鉄道への契約移民を事例にして— 河原典史 (立命館大学)
- 第二会場 (1号館2階) 128 〈10:00~15:55〉
- 10:00~10:25 201 宗教集団をめぐる排除の重層性と国民国家
—1930年代の美濃ミッション事件を事例として—
麻生 将 (立命館大学・非)
- 10:25~10:50 202 戦後日本の宗教地理学 (続) 小田匡保 (駒澤大学)
- 10:50~11:15 203 身体・空間・「障害」
—近年の英語圏人文地理学におけるディサビリティ研究の動向から—
久島桃代 (お茶の水女子大学・院)
- 11:15~11:40 204 風景のディバイズマンと場所のモビリティ
山野正彦 (大阪市立大学名誉教授)
- 11:40~12:05 205 日本の「環境考古学」の成立と地理学
—歴史地理学 (地形環境研究), 環境史, ジオ・アーケオロジーとの関係性—
宮本真二 (岡山理科大学)
- 《昼休み 12:05~13:00》
- 13:00~13:25 206 台湾の台中市清水区における観光振興への取り組み
—1935年新竹・台中地震と観光—
林麗華 (建国科技大学)*・塩川太郎 (中山医科大学)
廖妃絢・劉欣芸
- 13:25~13:50 207 スイスアルプス・サンモリッツにおける冬季観光の多様性
池永正人 (長崎国際大学)
- 13:50~14:15 208 昭和初期における山形県庄内地方の観光地形成とスキー場
—「善寶寺スキー場」を事例として— 松山 薫 (東北公益文科大学)
- 14:15~14:40 209 政治地理学は「領土問題」をいかに語るのか—「領土の罨」論再考—
山崎孝史 (大阪市立大学)
- 14:40~15:05 210 メンタルマップを用いた地理的帰属意識の分析—常総市水海道地区を例に—
益田理宏 (筑波大学・院)*・碓田達哉 (筑波大学・院)
川村一希 (筑波大学・院)・久保堯史 (筑波大学・院)
柳 鋳 (筑波大学・院)
- 15:05~15:30 211 都市で農産物直売を始めるということ
—マルシェ・ジャポン・プロジェクトの東京開催会場をめぐる場所の政治—
二村太郎 (同志社大学)
- 15:30~15:55 212 座り込み運動のネットワークと地域との関わり—沖縄県東村高江を事例に—
高崎章裕 (大阪市立大学・院)

第三会場 (1号館3階 137) <10:00~15:55>

- 10:00~10:25 301 ジェントリフィケーションの批判的研究に関する議論
—大阪市西成区北部における外国人ゲストハウス宿泊者をまきこんだ地域再生の可能性—
ヒェラルド・コルナトウスキ (大阪市立大学)*
ヨハネス・キーナー (大阪市立大学・院)
- 10:25~10:50 302 音楽空間のジェントリフィケーション—韓国ソウル市ホンデ地域を事例に—
全 ウンフィ (大阪市立大学・院)
- 10:50~11:15 303 ニューヨーク市ブルックリンにおけるジェントリフィケーション
藤塚吉浩 (大阪市立大学)
- 11:15~11:40 304 大規模災害時における大学キャンパスからの帰宅意識に関する研究
森田匡俊 (愛知工業大学)
- 11:40~12:05 305 東日本大震災被災地域から見た被災世帯の特徴
—仙台市の仮設住宅入居者実態把握調査から—
菅野 拓 (大阪市立大学・院)

《昼休み 12:05~13:00》

- 13:00~13:25 306 大阪市西成区北部におけるゲストハウス外国人宿泊者の日常生活に関する実証的研究
ヨハネス・キーナー (大阪市立大学・院)*
水内俊雄 (大阪市立大学)
ヒェラルド・コルナトウスキ (大阪市立大学)
富永哲雄 (大阪市立大学・院)・高田ちえこ (大阪市立大学・学)
- 13:25~13:50 307 簡易宿泊型ゲストハウスの立地展開—京都市を事例に—
永田 匠 (立命館大学・院)
- 13:50~14:15 308 ゲストハウス及びシェアハウス改築実践
—大阪市西成区北部の不動産ビジネスからのアプローチ—
富永哲雄 (大阪市立大学・院)*
ヒェラルド・コルナトウスキ (大阪市立大学)
ヨハネス・キーナー (大阪市立大学・院)
高田ちえこ (大阪市立大学・院)・水内俊雄 (大阪市立大学)
- 14:15~14:40 309 マニラのスラムにおける女性の就業とモビリティ
—移住第二世代の動向を中心に— 太田麻希子 (お茶の水女子大学・研究員)
- 14:40~15:05 310 シンガポールにおける使い捨てる労働
—『アライバル・シティ』概念からみた負傷した移民労働者の社会的課題—
ヒェラルド・コルナトウスキ (大阪市立大学)
- 15:05~15:30 311 ベトナムにおける韓国人ディアスポラの融合・隔離・妥協
金 科哲 (岡山大学)
- 15:30~15:55 312 現代祝祭のグローバルな展開—YOSAKOI-SORAN ブラジル大会—
内田忠賢 (奈良女子大学)

- 第四会場（1号館3階 132）〈10：00～16：20〉
- 10：00～10：25 401 カンボジア・シエムリアップにおける文化遺産保護と都市開発の現状
高橋珠州彦（明星学園中学校・高等学校）
- 10：25～10：50 402 A Capital-based Approach of Assessing Community Resilience to Flood
Disasters in Hoa Vang Rural District of Danang City, Vietnam
Do Thi Viet Huong（鳥取大学・院）*・長澤良太（鳥取大学）
筒井一伸（鳥取大学）
- 10：50～11：15 403 インド・ムンバイ大都市圏の搾乳業の展開と屠場
中里亜夫（福岡教育大学名誉教授）
- 11：15～11：40 404 イギリスにおけるタウンセンターファースト政策 根田克彦（奈良教育大学）
- 11：40～12：05 405 清酒製造業における企業間ネットワークの展開—広島県の蔵元を事例として—
酒川 茂（県立広島大学）
- 《昼休み 12：05～13：00》
- 13：00～13：25 406 東京大都市圏の郊外住宅地における空き家発生の実体と地域の対応
久保倫子（岐阜大学）*・由井義通（広島大学）
阪上弘彬（広島大学・院）・石坂 愛（筑波大学・院）
神 文也（筑波大学・院）・川村一希（筑波大学・院）
矢ヶ崎太洋（筑波大学・院）
- 13：25～13：50 407 不動産競売からみた選別化される郊外住宅地—東京大都市圏を事例として—
佐藤英人（帝京大学）*・中澤高志（明治大学）
- 13：50～14：15 408 ニュータウン居住者のファミリー・サイクル—神戸市鶴甲団地を例として—
藤森衣子（大阪大学・院）
- 14：15～14：40 409 コーホートからみた地域出生力パターンの変動と人口移動
高橋眞一（新潟産業大学）
- 14：40～15：05 410 日本経済のグローバル化と若者の海外就職—上海の現地採用者の動向—
神谷浩夫（金沢大学）*・由井義通（広島大学）
中澤高志（明治大学）・阿部康久（九州大学）
鋤塚賢太郎（龍谷大学）・丹羽孝仁（東北大学・院）
谷人旭（華東師範大学）
- 15：05～15：30 411 海外居住歴からみる上海在住現地採用日本人の現地適応状況
阿部康久（九州大学）*・神谷浩夫（金沢大学）
中澤高志（明治大学）・鋤塚賢太郎（龍谷大学）
由井義通（広島大学）
- 15：30～15：55 412 農山村における地域運営組織の対象エリアの地域的特徴
筒井一伸（鳥取大学）*・坂本 誠（全国町村会）
小林 元（一般社団法人JC 総研）

15:55~16:20 413 行政評価における地理空間情報の活用に関する研究

—公共政策の“inの知識”と“ofの知識”に注目して—

村山 徹 (立命館大学)

ポスター会場 (1号館2階 12A・12B)

P001 学区別無料住宅地図の広告主とその広告圏 近藤暁夫 (愛知大学)

P002 地域言語に関するGIS分析—瀬戸内海地域をフィールドとして—

峪口有香子 (徳島大学・院)*・平井松午 (徳島大学)・岸江信介 (徳島大学)

P003 商品構成からみた東京都港区のコンビニエンスストアの店舗類型と立地特性

池田祐磨 (首都大学東京・院)

坪本裕之 (首都大学東京)・若林芳樹 (首都大学東京)*

P004 文化的景観行政における地理学の認知度

上杉和央 (京都府立大学)

P005 本願寺派の納骨・読経申込みデータからみた真宗門徒の地理的分布と申込みの時空間的特徴

桐村 喬 (東京大学・研究員)*・高木正朗 (立命館大学・名誉教授)

P006 東京大都市圏の境界線—大規模ニュータウンの配置から—

三上雅之 (藤沢市)

P007 マレーシア・ジョージタウンのバックパッカーゲストハウスにおける外国人労働者に関する研究

葉師寺浩之 (立命館大学)

P008 考古遺跡の集落構造の研究—岩手県御所野遺跡を例に—

駒木野智寛 (東北大学)

P009 仙台市における近年の賃貸オフィスビル立地とテナント移動による都心業務空間の再編について

松岡恵悟 (立命館大学・非)

P010 大阪市における救急覚知場所の基礎的考察

木村義成 (大阪市立大学)*・山本啓雅 (大阪市立大学)

林田純人 (大阪市消防局)・溝端康光 (大阪市立大学)

P011 生活保護下における地域のリノベーション過程に関する一考察

—大阪市西成区北西部を事例として—

富永哲雄 (大阪市立大学・院)

研究部会 11月9日(土) 10:30~12:00 部会アワー

〈歴史地理研究部会 第133回〉(1号館2階 125)

中世都市研究への歴史地理学の貢献と可能性

山村亜希 (愛知県立大学)

〈地理思想研究部会 第114回〉(1号館2階 126)

「制度としての請負」と場所の形成

—岐阜県美濃加茂市におけるブラジル人労働者の送り出しを中心に—

小谷真千代 (神戸大学・院)

コメンテーター：吉田道代 (摂南大学)

〈都市圏研究部会 第48回〉(1号館3階 134)

地方中枢都市に関する検討課題の再考

日野正輝 (東北大学)

〈地理教育研究部会 第28回〉（1号館3階 135）

「地理的探求に基づく学習」の展開—1960年代以降の地理カリキュラムにおける世界的な潮流—

金 玗辰（北海道教育大学旭川校）

地理オリンピック報告会

〈政治地理研究部会 第7回〉（1号館3階 136）

欧米地政学の最近の展開—フリント著『地政学入門』（仮題）を素材として— 高木彰彦（九州大学）